

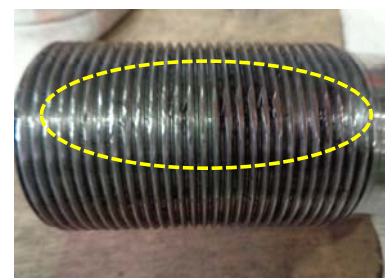
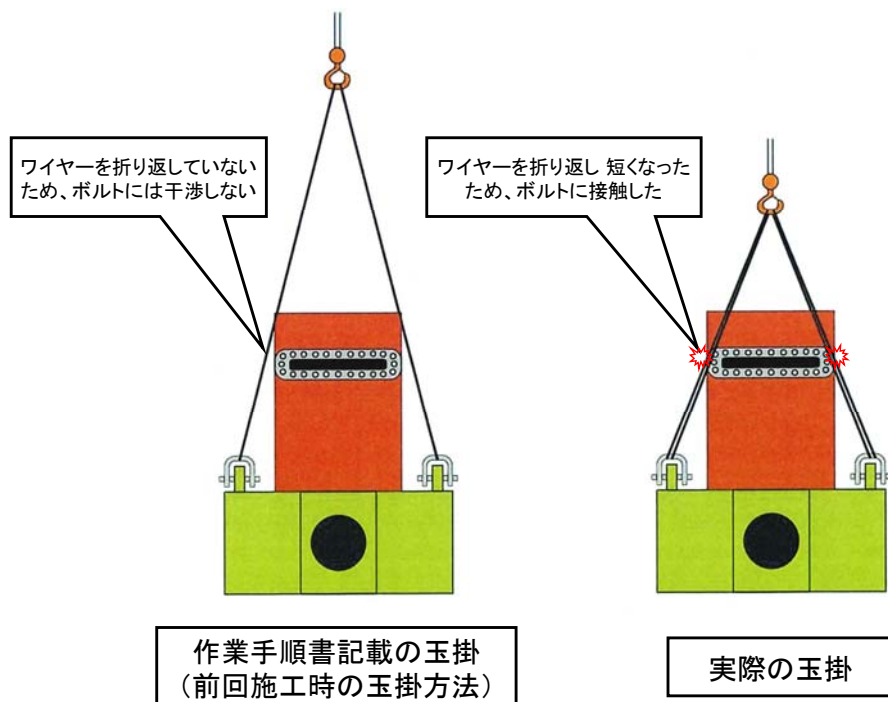
## 上車室の天地中 玉掛ワイヤーがボンネットボルトに接触し ねじ部が損傷した

## 【発生状況】

タービン上車室の天地作業を行っていた際、玉掛ワイヤーが加減弁ボンネットボルトに接触し、おねじ部を損傷させた。

【玉掛状況】

【損傷状況】



手順書記載の玉掛方法



## 【原因・問題点】

- ①作業手順書と異なる方法で玉掛した。(ワイヤーの折り返しをしないで玉掛する予定であったが、監督者の判断でワイヤーを折り返して使用したため、吊り角度が変わりボルトに接触した)
- ②ワイヤーがボルトへ接触する可能性があったが 養生を行っていなかった。

## 【対策】

- ①決められた作業手順書を守る。
- ②決められた作業手順と異なる方法で施工する場合は、客先・監督者と検討し リスクの洗い出し・対策を行った上で作業を行う。
- ③ワイヤー等が機器や部品へ接触する可能性がある場合は、事前に損傷防止の養生を行う。